

Welcome to Nagano City Hospital !

長野市民病院 臨床研修のご案内

Ver.2025-4



基本情報

Location :

設立 :

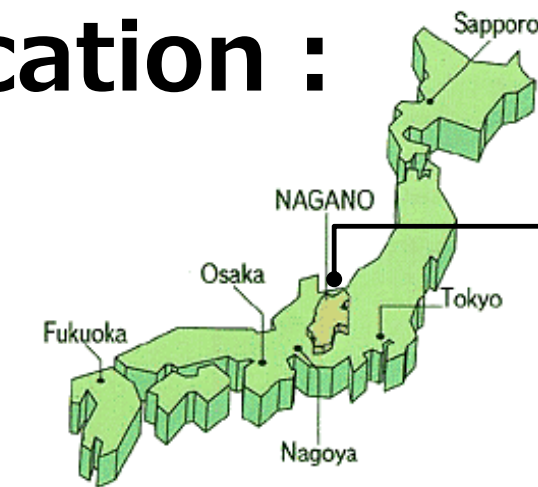
1995年6月 (設立30年目)

アクセス :

東京⇒長野<最短84分>

金沢⇒長野<最短65分>

(北陸新幹線利用時)



主な施設認定等 :

- ★ 臨床研修病院 (臨床研修評価機構認定 県内 8 病院)
- ★ 地域がん診療連携拠点病院
- ★ 地域医療支援病院 (県内12病院)
- ★ 地域医療人材拠点病院 (県内11病院)
- ★ 病院機能評価機構 認定病院
- ★ 人間ドック健診施設機能評価 認定病院 (県内14病院)

病院全景

ヘリポート

南館（3階建）

- ・病棟
- ・リハビリセンター
- ・内視鏡センター
- ・がんセンター

本館（5階建）

- ・病棟・救急センター
- ・手術センター・外来
- ・検査部門・管理部門

東館

- ・透析センター
- ・地域包括ケアセンター
- ・健診センター

沿革

- 1976年 市制80周年記念事業にて市民からの要望で第1位となり建設決定
- 1995年 150床 6診療科にて開院（職員177名） ※平成9年に300床16診療科
- 2003年 病院機能評価 認定、臨床研修病院、100床増床決定
- 2007年 地域がん診療連携拠点病院 指定
- 2008年 400床へ増床、救急センター開設、ヘリポート設置
- 2010年 地域医療支援病院 承認
- 2011年 臨床研修評価機構 認定、SCU開設（北信初）
- 2012年 30診療科体制、RALS（遠隔操作密封小線源治療）稼働
- 2013年 ダ・ヴィンチ（手術支援ロボット）稼働、病院機能評価3rdG更新
- 2014年 人間ドック健診施設機能評価 認定
- 2016年 地方独立行政法人長野市民病院として新体制となる



新しいことに積極的に取り組み、第3者評価の受審を活用する等により、病院のあらゆる機能強化に努めたところ、結果として、外部からの高い評価を得るに至った。

病院満足度総合ランキング

全国47位にランクイン

(日経ビジネス2013.4.1)

【対象等】

- ・ 医師1,200人、管理職7,200人が選ぶ
- ・ 県内では3病院（9位信大、52位相澤病院）

【評価のポイント】

- ・ 優秀な医師がいる
- ・ その疾患の症例数が多い
- ・ 病棟の施設や環境が良い
- ・ 丁寧な説明など患者家族を重視した看護

日経実力病院調査 (2018年1月29日 日本経済新聞)

	医療機関名	所在地	医療機能		D P C 機能評価係数Ⅱ						
			評価機構	(点)	効率性	複雑性	カバー率	救急医療	地域医療	後 発 医薬品	分類 (群)
中部・東海	伊那中央病院	長 野 県	76	*	B	B	A	B	A	A	Ⅲ
	相澤病院	長 野 県	76	*	A	B	A	B	A	A	Ⅲ
	諏訪赤十字病院	長 野 県	75	*	A	B	B	A	A	A	Ⅱ
	長野市民病院	長 野 県	74	*	A	B	A	A	A	A	Ⅲ
	長野赤十字病院	長 野 県	73		A	B	A	B	A	A	Ⅱ
	浜松医療センター	静 岡 県	76		B	B	A	B	A	A	Ⅲ

日本経済新聞社が実施した実力病院調査では、医療の質や効率的な運営に病院組織を挙げて取り組む病院が高い評価を得た。大学病院等で重大な医療事故が相次ぎ発覚する中、病院内の「縦割り」を脱し、医師以外の看護師、薬剤師ら他職種によるチーム連携を促進したり、医療の無駄を削減したりすることが改善のカギになっている。調査はがん等で診断後に入院治療を主に担う急性期病院で、医療費が定額払いとなるD P C（診断群分類別包括払い）制度の対象病院を評価した。

▼医療機能評価機構の得点

公益財団法人「日本医療機能評価機構」が病院の依頼で医療の質や安全管理、患者サービスなどの項目を審査した結果を100点満点に換算した。点数の前に*があるのは13年4月以降の「3rd-G」で審査された病院で、各項目をS=4点、A=3点、B=2点、C=1点として合算、100点満点に換算した。

▼D P C機能評価係数2の格付け

急性期を中心とした病院の診療体制の特性が分かる指標。

厚生労働省が、①入院期間の短さ(効率性)、②重症など治療が複雑な患者の受け入れ(複雑性)、③より多くの疾患の治療対応(カバー率)、④救急患者の受け入れ(救急医療)、⑤がん、脳卒中、周産期医療への貢献(地域医療)、⑥入院患者への後発医薬品の使用(後発医薬品)等の係数を公表している。日経調査は厚労省が16年3月に公開した1665病院のデータを集計、分析した。項目別に係数の値が大きい順に4等分し、上位からA～Dで格付けした。

▼表の掲載基準

同機構の得点が72点以上で、大学病院(Ⅰ群)、大学病院に準じる機能を持つ病院(Ⅱ群)、その他(Ⅲ群)ともに、格付けがすべてB以上の病院を掲載。

病床数と職員数

• 病床数	400床 (一般)
• 常勤医師 (研修医15名を含む)	120名
• 看護師	546名
• 薬剤師	27名
• 臨床検査技師	36名
• 診療放射線技師	24名
• 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士	38名
• 臨床工学技士	12名
• 事務員	129名
• その他	45名
• 総職員数	977名

100床あたり
常勤医師 25名
(研修医除く)

2025年4月 1 日現在

長野市民病院がめざしている方向

中長期ビジョン

患者・地域・職員から選ばれる

「**信州のマグネットホスピタル**」をめざす

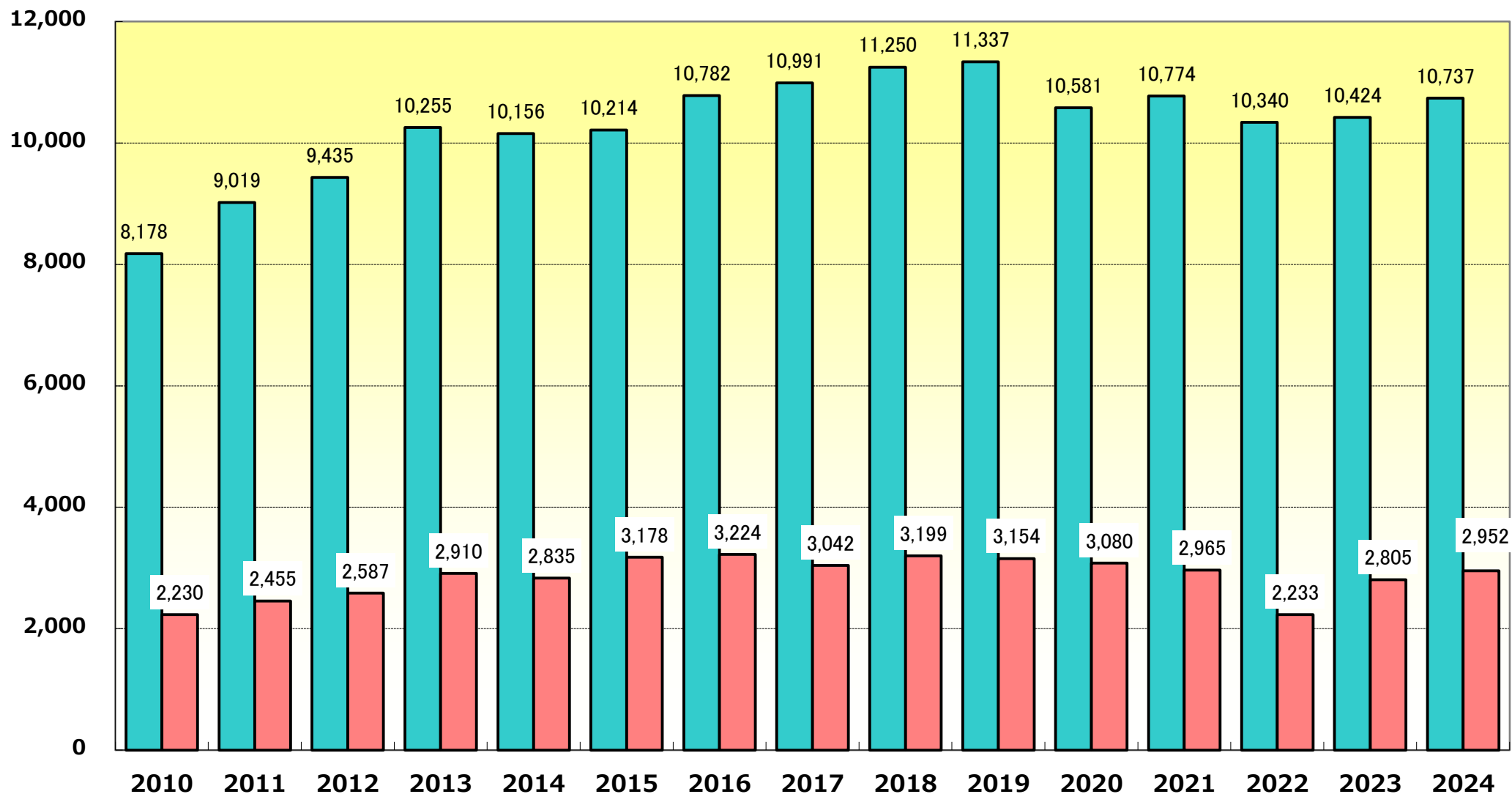
- ★ 「**がん診療**」「**救急医療**」「**脳・心臓・血管診療**」を主体とした
質の高い**高度急性期医療**の提供と「**予防医療**」「**在宅医療の支援**」等
地域を支える“**市民病院**”としての**医療**の提供
- ★ 魅力ある職場環境の醸成と人材育成の強化

独法移行後の主な取組み

- ‘16/5 心臓血管センター、CCUの開設
- /6 SCUを12床に拡張（9床稼働）
- /8 地域包括ケア病棟の開設
- /10 糖尿病・腎センター、教育研修センターを開設
- ‘17/1 肝臓・胆のう・膵臓外科を開設
- /4 心臓血管外科、頭頸部外科を開設
- ‘18/11 臨床腫瘍科を開設
- ‘19/4 肝臓内科を開設
- ‘21/12 子どものこころ発達医療センターを開設
- ‘22/3 ロボット手術センターを開設
- ‘23/1 大腸外科を開設
- ‘23/4 新東棟完成（健診センター・地域包括ケアセンター・透析センター）

新入院患者数

入院患者の約 3 割が「がん」



■ 新入院患者

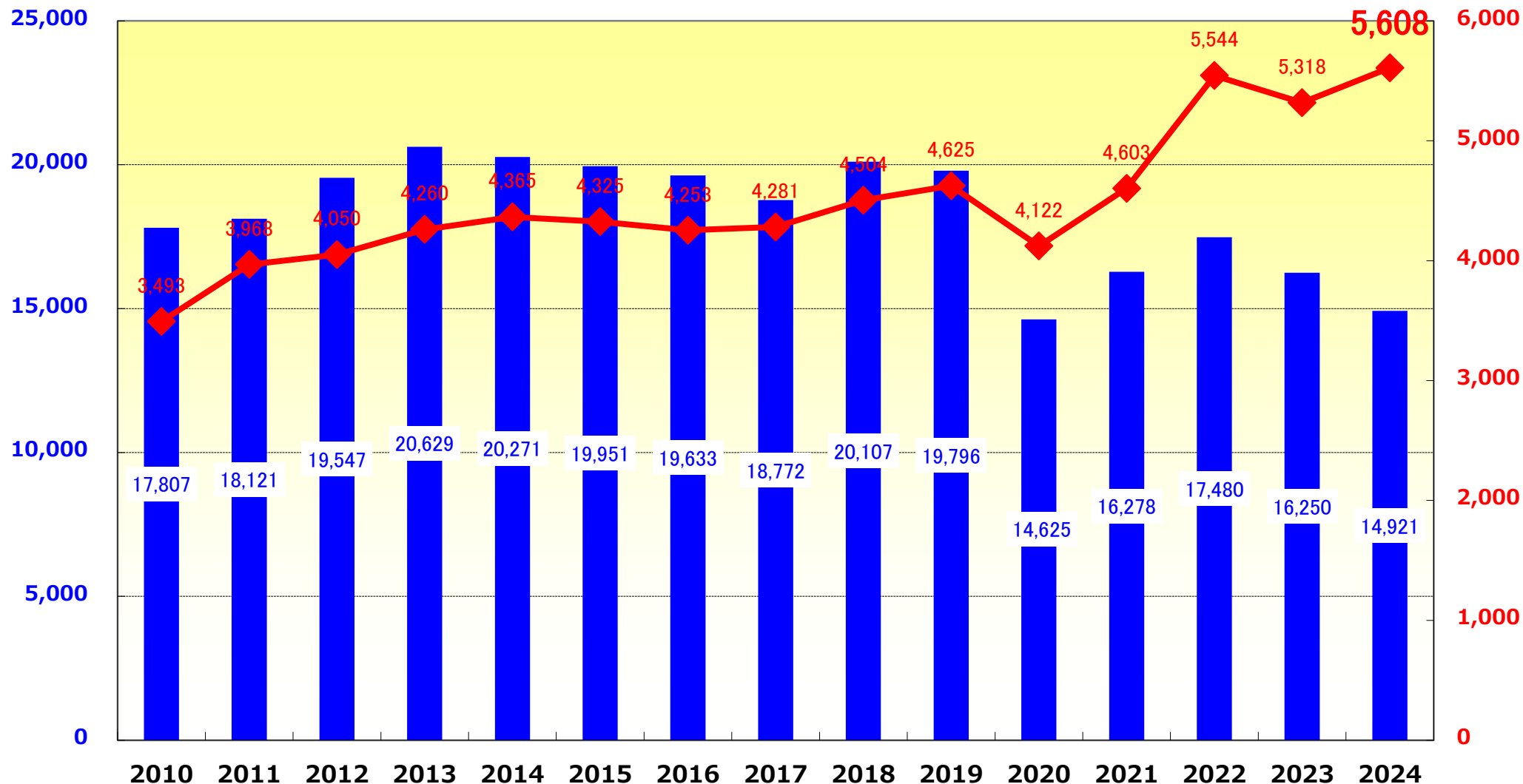
■ がん入院患者

救急患者数

約41人／日の救急患者
約15台／日の救急車

救急患者数

救急車搬送患者数



■ 救急患者数

◆ 救急車搬送患者数

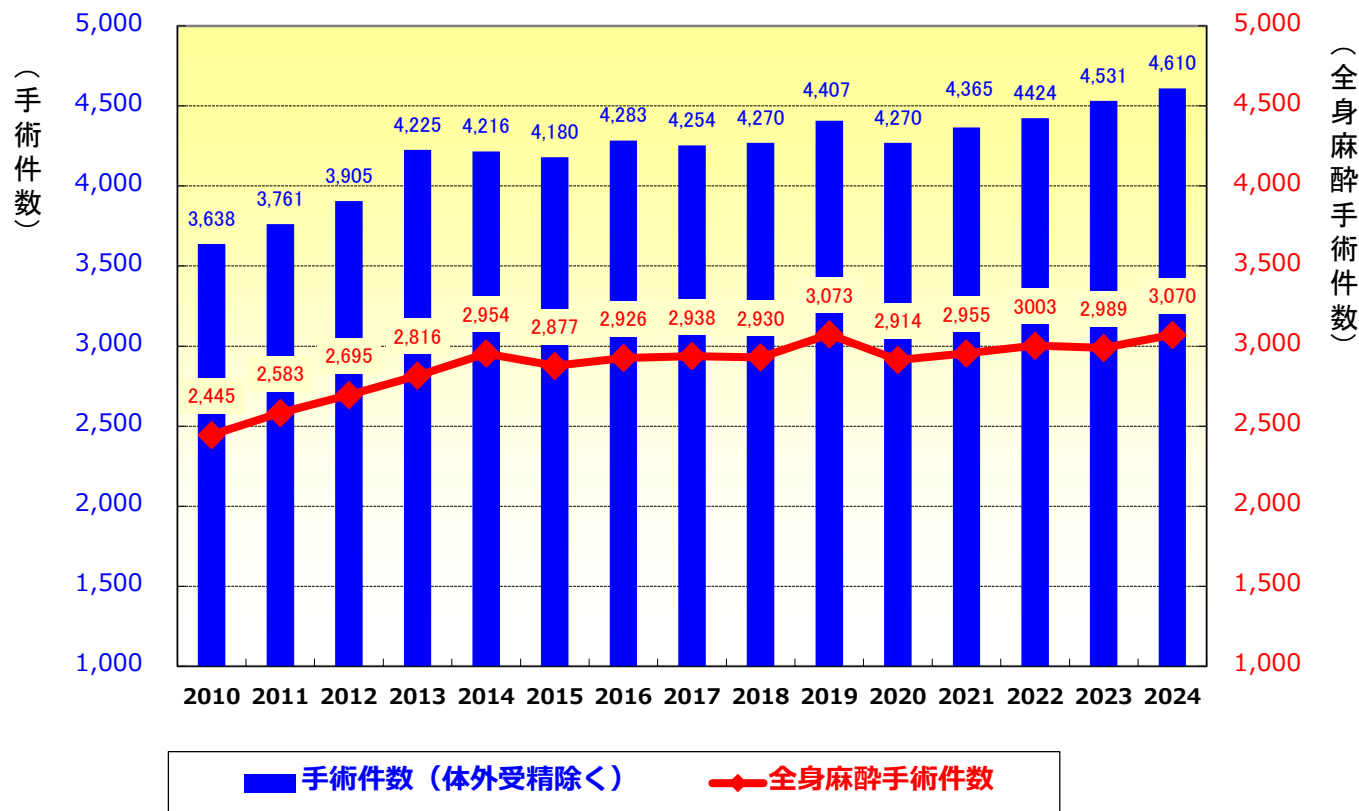
救急体制

- 24時間・365日対応の救急センター
- 専従医師2名と各科当番医による体制
- 2次救急医療機関
- 初期救急医療体制（長野市民病院・医師会 急病センター）
- 救急車のドライブスルー化（2台同時収容可能）
- 医師が電話を持つホットライン体制
- 救急・重症病棟
- 地上ヘリポート設置
- 北信初の脳卒中ケアユニット（SCU）



手術件数

約70%が全身麻酔（外科症例は豊富です）



腹腔鏡手術の様子



内視鏡治療の様子

年間13,000例以上実施



手術用ロボット 「da Vinci Si」 2台設置



臨床研修について



2025年度採用（1年目）研修医

研修の概要

1 特徴

- ・到達目標を確実にクリアしつつ、選択の希望にも応えられる内容
- ・研修を進めながら、ローテーションを検討・選択できる柔軟なプログラム

2 定員：8名

(2025年度) 2年目研修医8名(当院採用8名)、1年目研修医7名(当院採用のみ)

※出身大学：福島医大、群馬大、昭和大、東邦大、東京女子医科大、福井大、藤田医科大、関西医科大、信州大

※男女比率／男性：女性＝15：2 ※出身地比率／長野県出身：県外出身者＝2：3

3 スケジュール (実際のローテーション日程は、希望を踏まえ個別に設定します)

【1年目】

内科24W (6W×4科)	救急12W (4W×3)	小児 4W	外科 4W	産婦 4W	精神 4W
(病棟、外来棟での研修)	(主にERでの研修)	一般 外来	(病棟、外来、手術室等での研修)		

【2年目】

地域 4W	麻酔 4W	整形 4W	選択40W (4W×10)
一般 外来	(病棟、外来、手術室等での研修)		(病棟、外来、手術室等での研修。但し選択する科による)

●必修科について (補則)

○一般外来研修

小児科研修と地域医療研修の期間中に並行して実施

●当院プログラムでの必修科

○整形外科、麻酔科

●選択：計40週 (どの診療科も研修可)

主な協力施設 (産婦人科、精神科、地域医療)

産科	長野赤十字病院、篠ノ井総合病院、信州医療センター
精神科	鶴賀病院
地域医療	信越病院、飯綱病院、新生病院、戸隠診療所、中島医院、長野市保健所、長野県精神保健福祉センター

中島医院（地域）



篠ノ井総合病院（産科）



鶴賀病院（精神科）



長野市戸隠診療所（地域）



新生病院（地域）



信濃町立信越病院（地域）



飯綱町立飯綱病院（地域）



研修の内容

研修医のある1日
(循環器内科)

◇院内診療科の例

7:45 救急ミニレクチャー参加

8:30 **病棟回診**
患者さまの様子を見て、
お話をしたりします

9:30 **外来**
指導医の診察の見学をしたり、
初診や紹介患者さんの診察

12:00 **お昼♪**

13:00 **病棟業務**
カルテやサマリーを書きます
患者さんに心エコーをあてたり、
調べ物をしたりします。
急患があれば心カテもします

17:30 **終業♪**
今日も1日お疲れ様！



◇地域医療研修について

研修先	期間	研修内容
飯綱病院	1～2W	各科外来、訪問診療、訪問看護、健診の見学、外科手術 等
信越病院	1～2W	各科外来、訪問診療、訪問リハビリ、療養病棟 等
戸隠診療所	1W	外来、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ 等 ※宿泊研修(近隣ペンションにて)
新生病院	2W	ホスピス病棟での研修、 訪問診療、おみとり 等
中島医院	1W	外来、往診、健診、予防接種 等



よりよい研修を目指して

救急ミニレクチャー



CPC（研修医による発表）



学会発表



実技研修（縫合・シーネ固定）



超音波エコー研修

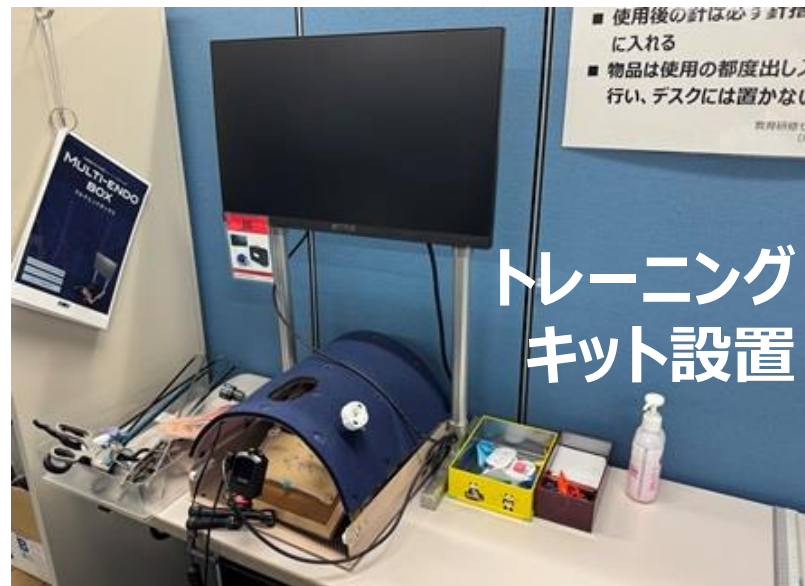


医局

ラウンジ
(ドリンクバーがあります！)



デスク

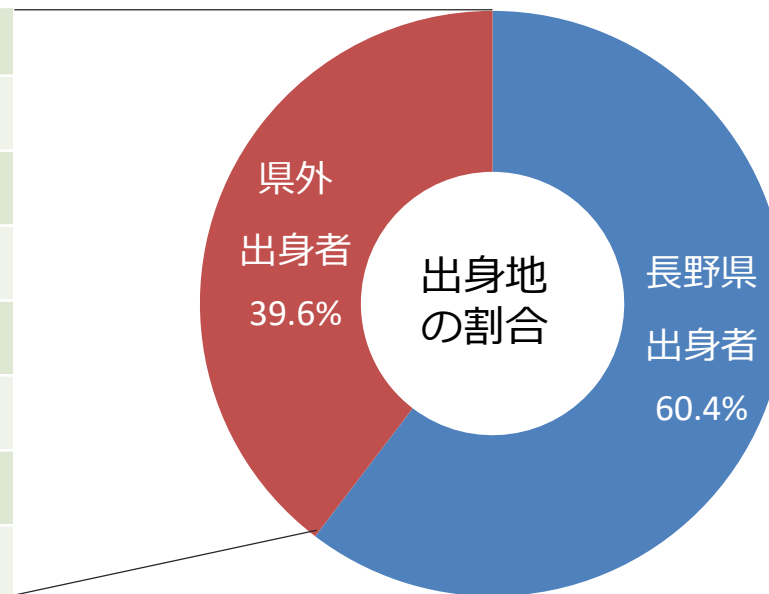


研修医の出身地・出身大学

※2004～2025年度のデータ

◇県外出身者の出身地

北海道地方	北海道
東北地方	岩手県、秋田県
関東地方	茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
中部地方	新潟県、石川県、山梨県、静岡県、愛知県
近畿地方	京都府、大阪府、兵庫県、奈良県
中国地方	岡山県
四国地方	高知県
九州地方	長崎県、熊本県、鹿児島県



全国から集まっています！

◇主な出身大学（長野県含む）

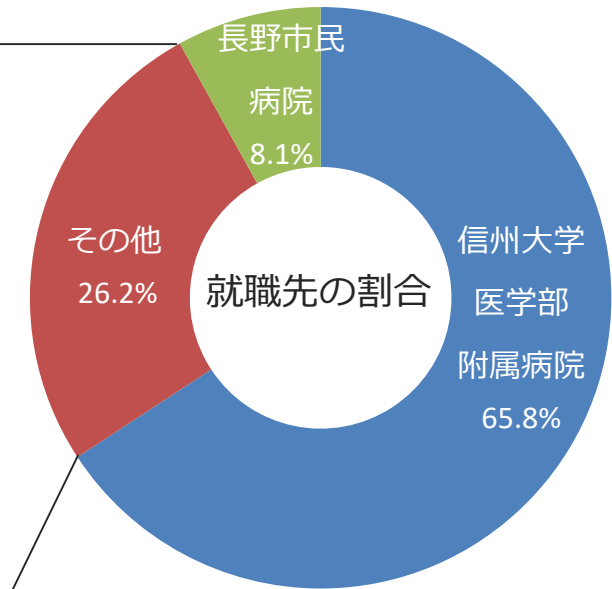
東北地方	弘前大学、岩手医科大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学	中国地方	鳥取大学、島根大学
関東地方	獨協医科大学、埼玉医科大学、北里大学、杏林大学、昭和大学、東京女子医科大学、東海大学、東京医科大学、日本医科大学、聖マリアンナ医科大学	四国地方	高知大学
中部地方	新潟大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、岐阜大学、浜松医科大学、愛知医科大学、名古屋市立大学	九州地方	佐賀大学、宮崎大学
近畿地方	三重大学、兵庫医科大学		

研修修了後の進路

※2004～2024年度のデータ

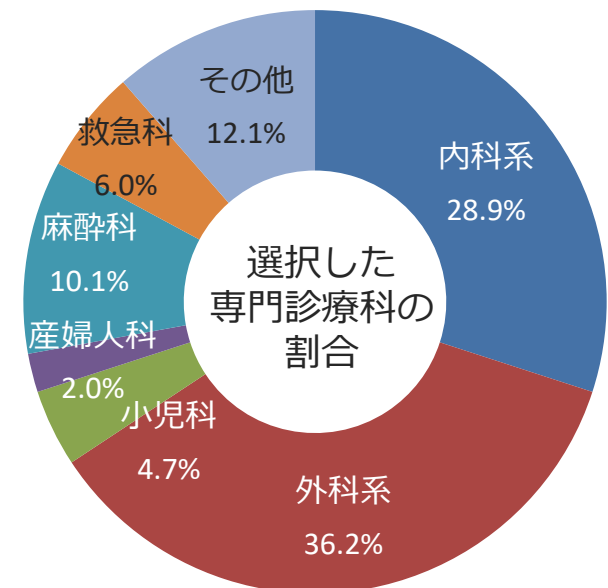
◇就職先（当院、信州大学医学部附属病院を除く）

東京	国立がん研究センター中央病院、国立成育医療研究センター、順天堂医院、聖路加国際病院、東京医科大学八王子医療センター、東京慈恵会医科大学附属病院、東京女子医科大学病院、昭和大学病院、東京都立墨東病院、大森病院、虎ノ門病院、日本医科大学病院
群馬	群馬大学医学部附属病院
神奈川	川崎市立川崎病院、横浜市南部病院、横浜市立大学附属病院、新百合ヶ丘総合病院
新潟/富山	新潟大学医歯学総合病院 / 富山県立中央病院
長野	相澤病院、あづみ病院、小諸高原病院、篠ノ井総合病院、長野赤十字病院、長野県立こども病院
大阪	阪南病院、りんくう総合医療センター
兵庫/奈良	神戸大学医学部附属病院 / 天理よろづ相談所病院
高知	高知大学医学部附属病院



◇選択した専門診療科の詳細

内科系	呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、内分泌・代謝内科（糖尿病）、腎臓内科、神経内科、総合診療内科、他
外科系	外科、呼吸器・乳腺外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻科
その他	精神科、放射線科、眼科、病理・検査科



Resident's Voice

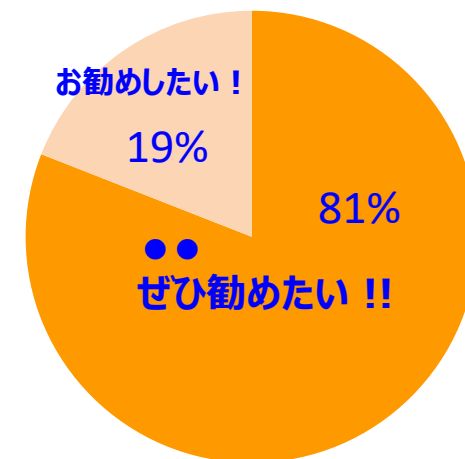


当院プログラムを
未来の後輩におすすめできますか？

(これまでの研修修了者 86名に聞いてみました)



Recommend !



【各科の研修の感想】

◇呼吸器内科

- ・どの先生方も知識量が豊富で、とても勉強になった。わからないことも質問すると丁寧に教えていただいた。
- ・胸部穿刺の機会をたくさんいただき、良い経験になった。担当患者さんについて質問しやすい雰囲気よかった。
- ・膿胸、間質性肺炎を中心にファーストタッチをやらせていただき、非常に勉強になった。
- ・たくさんの症例を受け持たせてもらったこと、まず自分で考えて修正点があったら教えてもらえる環境でとても勉強になった。

◇循環器内科

- ・必要な症例を集めることにも協力していただいたので、2週間という短い間でしたが多くの症例を担当することができました。
- ・検査や手技が多く、たくさん経験することができた。急性期の症例も経験することができた。

◇消化器内科

- ・内視鏡はもちろん日々の診療も手厚いご指導をしてもらい非常にありがたかった。
- ・適切な指導を適切なタイミングでしていただき、多くのことを学びました。非常に指導熱心でした。
- ・検査や処置、病棟の管理において重要なことを指導いただいた。質問の際、回答に加え更に多くのことを教えていただき、良い環境、雰囲気の中での研修だった。

◇神経内科

- ・最初にまわった診療科ということで、苦労や分からないこと不安などあったが、1つずつ段階を追って説明してくださったのでとても助かった。
- ・自分の考え方をさせてもらってから、後でちゃんとフィードバックがあったので、修正点がとてもはっきりした。思考の流れが徐々に身についていった。

◇内分泌・代謝内科

- ・先生方が治療方針を決める前にどうすれば良いと思うか？など質問していただき、フィードバックもしていただきとても勉強になった。また、抄読会が多く開催されており、会は意見交換が活発に行われており、先生方の学習姿勢に刺激を受けた。
- ・考え方を表面的ではなく、理屈から指導していただけたため、覚えやすかった。先生方のコメディカルへの気遣いも素晴らしく、勉強になった。

◇小児科

- ・小児との接し方について実践を踏まえながら丁寧に指導していただいた。サポートも厚く、救急対応で困ることはなかった。とても勉強になりました。
- ・オーダーや採血、カンファと研修医が第一線で働ける環境で、先生方も温かく、良い研修ができました。

Resident's Voice

◇麻酔科

- ・医師にとって最低限必要な手技を繰り返し練習させていただくことでコツをつかむまでが最短であったように思う。まわりのスタッフの方々からも手技の補助やアドバイスをいただき、焦ることなく集中して研修を行えた。1ヶ月の研修で100例以上の挿管を行わせていただき、自信がついた。
- ・実践的な指導のおかげで、気管挿管で患者それぞれにおいてどの程度の難しさがあるか予想しながら対応していく姿勢を身につけることができた。

◇精神科

- ・実際に病棟などで患者さんの診察にあたらせてもらう機会が多かったため、経験を積むことができた。急性期疾患も新患でタイミングよく診ることもできた。
- ・今まで精神疾患の患者と接する機会がなく不安であったが、患者のどこに注意して診察すればいいかなど説明していただいたおかげで着眼点を持って診察することができた。
- ・色々な先生の外来をみる機会があり、診察方法が大変勉強になった。デイケアや訪問看護などの院外での活動ができた。

◇産婦人科

- ・質問しやすい雰囲気を作っていただき積極的に学ぶことができました。
- ・産科で院外研修をさせてもらえた。手術で手をださせてもらえた。指導が熱心だった。担当患者がいなかったかわりに多くの患者さんをみれた。

◇呼吸器外科

- ・術中は解剖を詳しく教えていただき、術後の検査や診察の注目点も学べた。胸部や乳腺の手術について学ぶことができて良かった。
- ・指導医間のコミュニケーションがよくとれていて、どの先生にもしっかり指導していただくことができた。可能な限り手技をさせていただけた。

◇整形外科

- ・手術に入らせてもらうことが多かったため、たくさん手術症例が経験でき、手技も実践を積んでいく中で身に着けることができた。
- ・画像の見方に自信がなかったが症例毎にコツを指導していただけた。手術以外でもカンファレンスや病棟などでも指導いただけた。

◇形成外科

- ・とても質問しやすい環境だった。手技を間違えてしまっても丁寧に指導してもらえた。指導医間の情報のやり取りが密な部分もよかった。
- ・外科的手技をマンツーマンで時間を取って教えていただいたのがとても勉強になった。手技だけでなく、緊急性のある疾患などもその対応について教えてもらった。

◇脳神経外科

- ・急性期の疾患を主に経験したく、時間帯構わず緊急手術などに入らせてもらい、予定手術との違いや注意すべき点をしっかり教わることもできた。
- ・手術後の感染やADL向上のための工夫などもたくさん盛り込まれていて患者さんを思う姿勢を勉強できた。

◇皮膚科

- ・忙しい外来の間にも丁寧に教えていただいたり、生検・真菌鏡検もやらせていただいたりしてとても勉強になりました。

◇放射線診断科

- ・短期間で効果的に画像診断力や考察力を身につけられるように順序立てて課題を与えてもらったと思う。疑問点も完全に解消するフィードバックをもらったことでとても勉強になった。現場で活かせるような知識がかなり身に付いた。
- ・課題に対してフィードバックが毎日あることで、少しずつ理解を深めながら進めることができ、とても充実した1か月だった。
- ・夜遅くまで診療で忙しい中、時間を割いて画像の見方、ポイントを教えていただきとても勉強になった。選び抜かれた画像をたくさんみて反復することで今後救急など実際の場でも使える知識を得られた。
- ・CT画像の見方、MRIの考え方を丁寧に教えていただいた。救急の現場で自身の読影に自信がついた。丁寧な指導でとても勉強になった。

アメニティ・福利厚生・イベント等



ホスピタルローソン



レストラン
(配達もします)



カフェ



ATM



託児所



病院祭 (ギブス体験コーナー)



病院公認のクラブが21団体あり、
いろいろな活動を行っています。

主なクラブ活動

フットサル部、ランニング部、
スキー・スノーボード部、華道部、
吹奏楽クラブ、懸垂クラブ 他



地元のお祭りに参加



患者会イベントに参加



見学に来た医学生と懇親会に出ることも
あります。

※新型コロナウイルス感染予防のため、実施していない活動があります

処遇等

1. 研修手当等

	年収見込 _(諸手当含)	賞与	その他
1年目	600万円／年	1ヶ月×2回／年	日直・当直・残番手当 時間外勤務手当 放射線手当
2年目	730万円／年		

2. 勤務時間・休暇等

	勤務時間	有給休暇	その他休暇
1年目	8：30－17：15 (7h45m)	20日付与	休日：土日祝 年末年始休暇 リフレッシュ休暇(3日)他
2年目			

3. その他

住居	賃貸住宅（家賃補助有・上限28,000円）
社会保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、地方公務員災害補償（労災保険）

地方独立行政法人 長野市民病院

地域がん診療連携拠点病院

地域医療支援病院

臨床研修評価機構認定病院

人間ドック健診施設機能評価認定病院

